

学校と家庭を結ぶコンピュータネットワーク

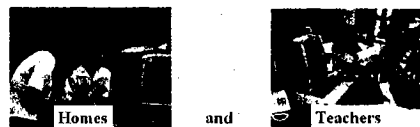
玉川教育の理想の実現に向けて、子どもたち(Children)と家庭(Homes)と教師(Teachers)が三位一体となって、コンピュータネットワーク上に繰り広げる教育コミュニティ、それがCHaT Net(チャット・ネット)です。

この新しい教育環境を活用して、玉川学園の教育信条である

- ◆ 「三位一体の教育」
- ◆ 「二十四時間の教育」
- ◆ 「能率高き教育」
- ◆ 「国際教育」
- ◆ 「師弟同行」



三位一体の教育



Homes and Teachers



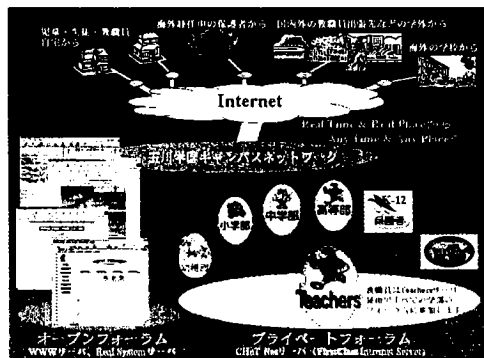
の実践に取り組んでいます。

コミュニケーションをより緊密に、学習をより身近に

玉川学園では、本来の教室における教師による児童の個性を伸長する教育を基本としつつ、CHaT Netを導入することにより、「いつでもどこからでも」情報を共有できる、コミュニケーションが図れる、学習できる教育環境を整備・拡充しています。

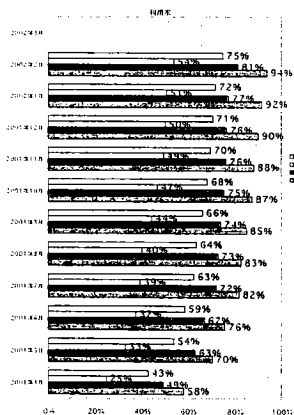
§ 教育現場の情報公開・情報共有の推進

CHaT Netのシステムは、一般公開されている部分と参加者だけが利用できる部分とに分かれています。一般公開されている部分はウェブブラウザを利用してみることが出来るホームページとしてインターネット上に公開しています。動画や静止画を使って、主に行事等の様子を公開しています。CHaT Netの参加者だけが利用できる部分は専用ソフトウェアを利用し、セキュリティに万全を期しています。目的に応じて、いつでもどこからでも最新の情報に安全にアクセスできる環境を整備しています。



§ 緊密なコミュニケーション

参加者間のコミュニケーションの充実を目指してサーバを増設し、それに伴い利便性も飛躍的に向上しました。従来の各学部ごとに独立したサーバE, J, H-Serverとすべての情報が集積される教職員専用サーバT-Serverの他、2002年度には新たに3つのサーバ、保護者専用P-Server、国際交流をさらに円滑に行う目的のG-Server、将来の在宅学習の強化と遠隔教育を模索する実験の場D-Serverが加わります。平成13年度の家庭の利用率は全体で75%を越え、関心の高さを示しています。今後も、家庭から教育・学習への参画していただけるよう、各家庭の保護者は2つまでIDが付与されます。生徒の所属の有無に関わらず幼稚園から高等部まですべての会議室に参加・閲覧できるようになりました。学園全体の教育活動の様子をみていただくと同時に、児童・生徒が投げかけた質問に答えたり、各種情報を提供していただいています。国際交流に関しては、技術面の制約を受けず、海外へ留学している生徒、海外交流校との交流がよりスムーズに行われ、いきいきとした表情を伝えることが可能になりました。



§ 学習コンテンツの拡充

玉川学園では、学習の本質は自ら問題を求め自ら探究していく「自学自律」にあると考え、自ら学ぶ姿勢を大切に育てております。さらに、家庭における学習の重要性がこれまでになく高まりつつあります。CHaT Netセンターでは、次なる発展の目標として学習コンテンツ作成を挙げ、より学習効果の高い自学自習素材の開発に取り組んでまいります。

SHARING 教育現場の情報公開

学校行事

全学で行われる行事を、Chat Netやホームページで積極的に公開しています。Chat Netでは子どもたちの日頃の活動の様子を知らせ、ホームページでは速くは離れている子どもたちの様子をこまめに伝えるように配慮しています。

参加し、交流を温めた様子レポート配信しました。秋、体育祭ではインターネットライブ中継、並びにリアルタイムでレポートを公開しています。

児童のスキー上達の模様をリアルタイムから動画を配信しています。スキー場では静止画や動画をコーナーの指席や、宿泊施設内には菜板と連絡がとれるようChat Netの設置が設置されています。



幼稚園

初めての お泊まり

幼稚園の行事に4歳児・5歳児が参加しています。園児が親元から離れて元気に集団生活をChat Netで配信しています。現地からのメールは子どもたちのたくましくなっている様子を感じさせてくれます。

また、4年前から理科に関する記事が断続的に掲載されています。さらに「理科の広場」では、4年前から理科に関する記事が断続的に掲載されています。

中学部

楽しい 理科・国語の授業

中学部理科では学期の初めに理科学習の進め方、学期毎の学習内容をChat Netの「理科のお知らせ」上でガイダンスし、科学的なものを見方、考え方を深い理解力を高める一助としています。

また、4年前から理科に関する記事が断続的に掲載されています。さらに「理科の広場」では、4年前から理科に関する記事が断続的に掲載されています。

小学部

算数「立体」の デジタル教材

玉川学園では在校生の学力向上を目的とした在宅学習のあり方を模索しています。

2001年度は小学部6年生算数教科の図形学習を題材に、玉川大学大学院生がデジタル教材を作成し、副教材として活用しました。

小学部

鎌倉社会科見学 Chat Netモバイル学習

小学部6年生は社会科の授業で鎌倉時代をテーマに学習を進めます。児童は教室で本を読んだりインターネットで調べたりなど入念に下調べをして鎌倉に出かけます。

現地ではデジタルカメラ、ビデオ、コンピュータ等情報機器を駆使して取材、自分の目で確かめた内容、グループのみんなと共有した発見、疑問をネットワーク上に発信します。

環境教育

Chat Netは環境教育及び環境問題に関するコミュニケーションの活性化に貢献することを通じて、玉川学園のISO14001取得に大きな役割を果たしました。

全学

「問題解決能力を高めるためにITを活用した社会科学習の実践に関する研究」が第9回上月情報教育賞において「優秀賞」を受賞。

News Flash

小学部遊園地一教諭の研究「小学部6年生 鎌倉時代の学習」が第9回上月情報教育賞において「優秀賞」を受賞。

国際交流 実行委員会

高等部では国際交流実行委員会を組織し、Chat Netを活用した国際交流活動を幅広く推進しています。

保護者

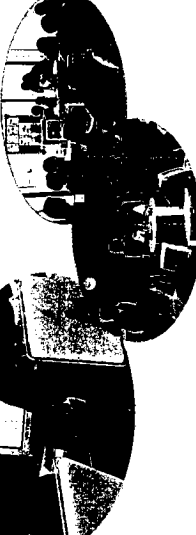
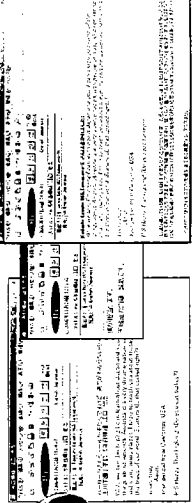
昨年引き継ぎ、小学部父母企画委員会による保護者のためのChat Net講習会が開催されました。

父母企画委員 Chat Net講習会

講習会が開催され、講師として小学部父母企画委員もサポートしました。Chat Netを介して小学部間の保護者の交流が始まりました。

教職員 教職員研修

教育の情報化の流れに先んじているため、玉川学園では教職員研修を行い、動画編集等授業や教材作成に必要な不可欠な新スキルを習得、ITスキル全般の向上を図っています。



... AND LEARNING 学習における活用

Global Education

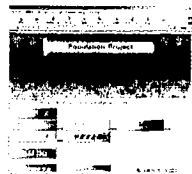
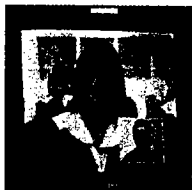
CHaT Netは、好奇心を刺激し友だちの輪を広げる、世界に開かれた扉です。

台湾： 稲江校

高等部

稲江女子高等学校と1999年より行っている国際交流プログラムは日本語遠隔授業配信、CHaT Netを通じたオンラインでの交流、玉川学園における4週間のオンラインキャンパスの研修から構成されています。

日本語遠隔授業教材は玉川学園・玉川大学の生徒・学生によるオリジナルで、授業内容に沿った形で配信しています。内容は一般的な日本紹介にとどまらず、「甘味処」「ダイエット」等、日本語学習者の興味や関心を惹き付ける話題を提供しています。



アメリカ： ハーカー校

ハーカー校との交流は3つの学部でそれぞれの発達段階に応じて行われています。

中学部では「人口問題」をテーマに国際共同学習プログラムに取り組んでいます。事前にCHaT Netを使って問題に対する意識・知識を深め、テレビ会議でハーカー校の授業を受けたり生徒と意見交換します。十分に下調べを済ませて渡米、ハーカー校の生徒と関係各所を訪問し、現状、そして今後の改善策などについて理解します。研究成果はホームページで発信します。これらすべての活動を通して、調べ学習、歴史や政治に関する視野を広げることに成功しています。

小学部ではTV会議システムによる毎月1回の互いの環境学習の発表を軸に、メールによるコミュニケーション、相互学校訪問も盛んに行われています。

幼稚部はTV会議を通して一緒に英語の歌を唱ったり、日頃の遊びの様子を伝えて交流を図っています。

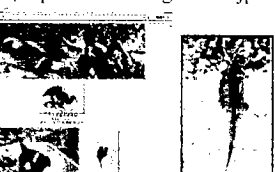
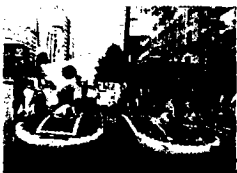


オーストラリア： ウェストミンスター校

全学

ウェストミンスター校は玉川学園と教育環境に共通点が多く、今後の交流が期待される学校です。生徒の交換留学、メールによる日常のやりとりの他に教員の交流プログラムが予定されています。

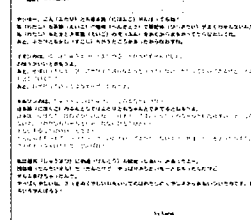
玉川学園高等部・玉川大学は1999年に続き、2001年もオーストラリアで開催されたワールドソーラーチャレンジに参加しました。レースはダーウィンからアデレードまでの南北に縦断する3,000km、ウェストミンスター校スタッフのサポートを得て、高等部チームはストッククラスで優勝を果たしました。CHaT Netでは、レースの模様を伝えることはもちろんのこと、オーストラリアの文化や周辺環境の紹介にも力を入れました。撮影された鳥類については、玉川大学教育博物館所蔵ジョン・グールドの鳥類図鑑と照合し、その生態を確認しました。
(<http://www.tamagawa.ed.jp/0111wsc/>)



ハワイ： プナホウ校

交流を始めて3年になるプナホウ校とは、学校訪問をしたり、相互の学校行事に参加することを通して理解を深めています。ホームステイ募集や保護者への連絡事項等すべての情報がCHaT Netに掲載されています。特に2001年は、プナホウ校の中学生が玉川学園のスキー学校参加に際して、生徒の保護者にCHaT Net IDを暫定的に発行しました。異国での活動の様子が手に取るようにわかるよう、静止画・動画を使い、気候が異なる日本で初めて雪に触れる生徒の様子やスキーの上達ぶりをお伝えしました。

さらに、プナホウ校の日本語の授業の一環として生徒同士でCHaT Netを使ったメール交換が行われ、100人以上がコミュニケーションを図りながら生きた日本語に触れています。



学校法人 玉川学園 CHaT Netセンター

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

直通電話: 042-739-8573 (こちらの電話ではサポート対応は行っておりません。)

サポート専用電話: 0120-34-1156

(平日) 9:00~12:00 13:00~16:00

(土) 9:00~12:00 (但し、日曜、祝日はお休みです)

Fax: 042-739-8570

E-mail: chatnet@tamagawa.ed.jp

URL: <http://www.tamagawa.ed.jp/chatnet/>

